

BenQ プロジェクター導入事例

-お客様に聞く- ドラモイネ・パブリックスクール様



新しいインタラクティブな学習スタイルで
生徒の目が輝き活気に満ち溢れた授業を実現できました。

ドラモイネ公立学校はオーストラリアのシドニーで125年の歴史を持ち、幼稚園から小学校6学年まで統合した学校です。学校では高い学術的な賞を数々受賞し、外国語教育について全ての学生が入学時から第2言語（ギリシャ語またはイタリア語）を週2回レッスンを取り入れており、学校は学生に5つのことを求めています。可能性の為の努力・自己の問題解決及び意思決定・チームワーク・自己責任・他人への敬愛。校内設備については航空機の騒音を抑える二重ガラス、学習環境を快適にするエアコンをホールを含めた校舎すべてに完備し、ITコーディネーターにより、各教室を結ぶ校内LAN、セキュリティ、そして教育環境に不可欠と言う、電子黒板（インタラクティブ・ホワイトボード）を全教室に整備しました。今回はドラモイネ公立学校にて8年間小学生へ芸術・音楽科目（CAPA）の教鞭をとる、リッチモンド先生に短焦点プロジェクターMW824STと、電子黒板用オプションキットPW02、そして同梱の電子黒板ソフトウェアPointwriteの使用感について、伺いました。

もくじ

1. ベンキュープロジェクター導入前後の変化
2. プロジェクター導入決定の選定ポイント
3. プロジェクター導入による効果

ベンキュープロジェクター導入前後の変化

ー プロジェクターの活用で大きく授業スタイルが変わったと伺いました。

以前は芸術の授業でサンプルの絵画を生徒たちに見せる事がありましたが、A0サイズの大きなサンプルを持ち運んで、黒板に貼ることが常でしたが、今はブロードバンドが各教室に来ているので、MW824STをつないだコンピューターからサーバーや世界中のサイトに接続して、絵を見せることが出来るようになりました。もちろん教科書も併用しますが、教科書の内容は事前にスキャンしてデータ化したものを大画面に映し出したり、書画カメラを接続して教科書の内容を映し出したり、生徒が描いた絵を映し出して簡単に共有することが出来るようになりました。



一 電子黒板についてはいかがですか？

電子黒板の導入は、思っていた以上に大きな効果がありました。予めインストールしておいた電子黒板ソフトPointwriteを使って素材へ直接書き込むことが出来るので、毎回プリントや模造紙を使うことが皆無になりました。子供たちが直接電子ペンを使えるのか？導入当初は心配でしたが、杞憂に終わりました。直感的で簡単な操作は子供たちに輝く機会を与えることが出来ます。ペンもやさしい形状をしているので怪我の心配もなく、また4人同時に使用できるという点が良いですね。生徒が4人同時に教室の前に出て書くことが出来ますので、1人の時と比べ生徒たちがプレッシャーを感じず、自由に発表を行うことが可能になります。子供たちはペンを使うことにより、積極的に授業への参加と興味が高まり、以前よりも授業が円滑に議論が活発になる効果がもたらされました。

プロジェクター導入決定の選定ポイント

一 今回、BenQのプロジェクターを選定されたポイントを教えてください。

BenQの電子黒板対応プロジェクターをテストして、一番の驚きだったのが、キャリブレーションです。スマートボードでは、画面に出てくる点をすべてタッチして、キャリブレーションを行わなければなりません。BenQのプロジェクターは、自動キャリブレーションが可能で、わずか2秒でその日の準備が整うのです。また、以前は授業に新しい機材（デバイス）を導入するとき、先生は授業を円滑に進めるために、事前にその機材をよく勉強しておく必要がありました。ところが、BenQのPointWriteは設定項目も簡単ですし、何よりこのデバイスは生徒が自分自身で使い方を見つけます。それほど直感的なシステムである所がポイントになりました。



プロジェクター導入による効果

ー ベンキューの 프로젝ターを導入した効果を教えてください。

BenQの 프로젝ターMW824STとPW02のおかげで私の美術と音楽の授業は活気に満ち溢れています。マルチに使用できるインターフェイスにより、沢山のデバイスと接続することが出来ますし、全ての学習スタイル（視覚・聴覚・触覚と運動感覚）がより授業の本質に近づくことができます。子供たちは、その感覚を体感することがとても気に入っているようです。特に市販の書画カメラを接続しての授業では、遠近法や絵の具を使った色混合の変遷を大画面で教えることが出来、生徒がどこにいても集中してスクリーンを見ることが出来るようになりました。また、教師としても、既存の教材だけではなく、世界中の素材にアクセスすることが出来るので、私の授業では必要不可欠な機材となっています。



ドラモイネ・パブリックスクール リッチモンド先生、貴重なお話をありがとうございました。

Drummoyne Public School(オーストラリア・シドニー)

URL : <http://www.drummoyne-p.schools.nsw.edu.au/home>